

平成19年度

決算

まちの財政は、一般会計のほか6つの特別会計を設けて運営しています。このほど平成19年度の各会計の決算がまとまりましたので、その内容についてお知らせします。

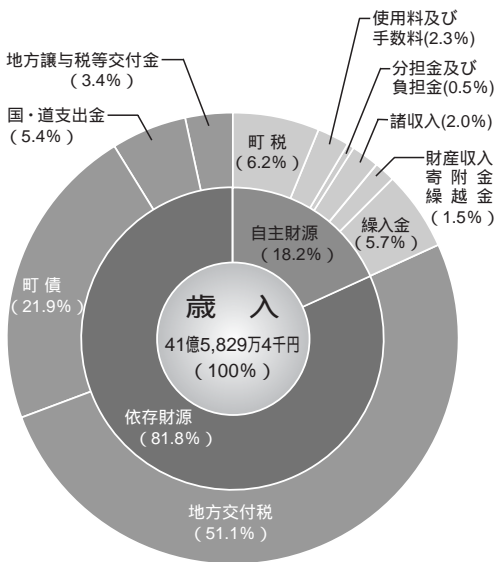
すべての会計決算は、監査委員の意見を付して去る9月18日開会の第3回町議会定例会に提出し、決算審査特別委員会に付託されましたので、12月の第4回町議会定例会において認定の可否が審議されます。

これまでは、議会の認定を得てから町民皆さんにお知らせしていましたが、4ページに掲載した健全化判断比率などを9月中に公表することになりましたので、その基礎となる決算の公表時期を早めました。

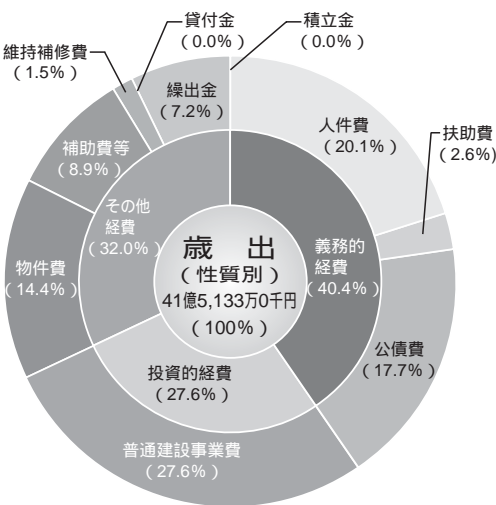
決算は、まちづくりを進めていくうえで予算がどのようにして使われたのか明らかにしたものです。その内容を詳しく見てみましょう。

一般会計支出総額 41億5,133万0千円 6特別会計支出総額 17億9,656万7千円

◆歳入構成図



◆歳出構成図



◆一般会計歳入決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
町税	2億5,565万2千円	6.2%	1,929万4千円
地方譲与税等交付金	1億4,095万8千円	3.4%	2,738万2千円
地方交付税	21億2,682万6千円	51.1%	259万8千円
分担金及び負担金	2,231万8千円	0.5%	3,463万6千円
使用料及び手数料	9,570万5千円	2.3%	1,635万5千円
国・道支出金	2億2,496万9千円	5.4%	1億7,038万4千円
財産収入	4,921万3千円	1.2%	1,370万0千円
寄附金	35万0千円	0.0%	50千円
繰入金	2億3,554万1千円	5.7%	1億2,104万1千円
繰越金	1,171万5千円	0.3%	503万3千円
諸収入	8,460万2千円	2.0%	3,435万9千円
町債	9億1,044万5千円	21.9%	4億3,804万5千円
歳入合計	41億5,829万4千円	100.0%	3億8,016万7千円

◆一般会計歳出決算額

区分	決算額	構成比	前年度増減
人件費	8億3,195万9千円	20.1%	1,585万3千円
物件費	5億9,656万3千円	14.4%	1,228万7千円
扶助費	1億914万8千円	2.6%	1,359万7千円
補助費等	3億7,080万4千円	8.9%	219万9千円
維持補修費	6,393万8千円	1.5%	1,118万5千円
普通建設事業費	11億4,497万1千円	27.6%	3億5,901万1千円
公債費	7億3,425万4千円	17.7%	1,709万9千円
積立金	3万6千円	0.0%	3万6千円
繰入金	2億9,791万7千円	7.2%	3,535万3千円
貸付金	174万0千円	0.0%	56万0千円
歳出合計	41億5,133万0千円	100.0%	3億8,491万8千円

◆収支

区分	平成19年度	前年度	増減
差引収支	696万4千円	1,171万5千円	475万1千円

町民1人あたりの収入額 143万2千円

平成19年度の一般会計の決算額は、収入総額41億5,829万4千円で前年度に比べて3億8,016万7千円(10.1%)増加しました。これは、特別養護老人ホーム整備などに伴う町債(借入金)が4億3,804万5千円増加したことが主な要因です。

また、収入総額の約5割を占める地方交付税は、国の歳出削減により259万8千円減少しました。

町税などの自主財源は、国から地方への税源移譲により個人町民税の収入が増えたものの、国などの財源に依存する町債の割合が大きかったことから、自主財源の割合は依然として2割未満となっており、まちの財政運営は、国に大きく依存していると言えます。

町民1人あたりの費用額 143万円

支出総額は、41億5,133万円で前年度と比べて3億8,491万8千円(10.2%)増加しています。これは、行財政改革による施設管理のための物件費

町民1人あたりの預金残高 38万円

一般会計の歳入不足を補った

町民1人あたりの借入金残高 289万円

平成19年度末の借入金の残高は、一般会計で62億8,203万4千円、特別会計で21億1,137万8千円、総額は83億9,317万2千円となっており、特別養護老人ホーム整備や落合地区簡易水道施設整備に伴う借入額の増加により、前年度末より3億2,969万9千円(町民1人あたり13万8千円)増えています。

◆町税の内訳

項目	収入額	構成比
町民税	1億1,125万9千円	43.5%
固定資産税	1億2,223万6千円	47.8%
軽自動車税	371万2千円	1.5%
町たばこ税	1,798万3千円	7.0%
鉦産税	46万2千円	0.2%
合計	2億5,565万2千円	100.0%

町民1人あたりが納めた町税 8万8千円

町民皆さんに納めていただいた町税の総額は、国(所得税)から地方(個人住民税)への税源移譲の影響で前年度より1,929万4千円増加の2億5,565万2千円となり、収入総額の6.2%の割合となっています。

なお、町税の内訳は次のとおりです。

めに積み立てている基金の残高は、平成19年度末で1億2,171万1千円となっており、前年度末より1億9,250万5千円(町民1人あたり6万2千円)減少しています。

用語解説

- 人件費 職員給与や議員・各種委員会委員報酬などの経費
- 物件費 施設管理や物品購入、旅費などの経費
- 扶助費 老人医療助成、児童手当などの経費
- 補助費等 消防組合、串内草地組合などへの負担金および各種団体への補助金経費
- 維持補修費 道路の維持および除雪経費、公共施設の補修経費
- 普通建設事業費 公営住宅、町道整備などの公共事業経費
- 公債費 借入金の返済金
- 積立金 各種基金への積立金
- 繰入金 簡易水道、下水道会計など特別会計への繰入金
- 貸付金 奨学資金や水洗化改造資金の貸付金
- 義務的経費 人件費などその支出が義務付けられている経費
- 投資的経費 道路、住宅などの公共事業経費
- その他経費 義務的経費、投資的経費以外の経費